

プログラム様式

プログラム名	木って楽しいよ♪～体を使って感じよう～	
対象年齢	年長（5～6歳）	
メッセージ	人間と同じように木も一本一本違いがあることに気づこう。木は生き物を守ってくれている	
ねらい	発見・体感できること <ul style="list-style-type: none"> 木の感触（大きさ、色、手ざわりなど） 木の違い、種類 生き物の気持ち 	
参加者のめやす	幼児 35人	支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
10分	①自然に触れて探す ◎耳をすませる ・枝を使って見立てる ・枝から木を見つける ・どんな枝があったか発表する	<ul style="list-style-type: none"> 想像をふくらませながら、耳で自然を感じる。 友達とイメージをふくらませながら枝の大きさの違いに気づき伝え合う。
10分	②木を囲む ・1人で木にだきついてみる ・木の大きさを知る ・木の数を知る ◎3グループにわかれ、木の本数をさそう1回 ◎全員で手をつないで、木を囲む（15本）	<ul style="list-style-type: none"> 全身を使い木に触れながら、肌で木を感じる。 友達と意見を出し合いながら、協力して見つける。



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
8分	③虫になりきってかくれんぼをする ◎2人組になってかくれる人（虫）、探す人（鳥）になりきる	<ul style="list-style-type: none"> 虫や鳥になりきることで、森の自然に興味を持てるようにする。
2分	④まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの思いやつぶやきに共感する。 ○木も人もそれぞれに違いがあるから良さも違う。 ○木は、生き物を守っている。
【園や家庭へ帰ってから】		
<ul style="list-style-type: none"> ◆選んだ枝を持ち帰り、家での工作や遊びに広げる。 ◆園でやる時、木役を作り、木の気持ちを考えるようにする。 ◆木役に人に抱きつき、人それぞれの感触や暖かみを感じる。 ◆木だけではなく、遊具を囲むなど対象を工夫する。 ◆園では、虫・鳥鬼ごっこなどの遊びに発展させる。 		
準備物・教材等		

